

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

平成29年10月31日 発行 第68号

第20回理事会報告

去る、平成29年9月27日（水）に、日本フィッシング会館8階会議室において第20回理事会が開催されましたのでご報告いたします。

《議案審議》

第1号議案 委員会活動報告に関する報告があり承認されました。

(1) LOVE BLUE委員会活動報告

事業参加社数、LOVE BLUE事業報告2016、環境・美化シール販売収入&商標使用料収入の推移、海外での商標取得状況、水中清掃の両団体実施状況、日釣工プロダイバー水中クリーンアップ活動進捗状況、災害報告及び災害防止検討、平成30年度LOVE BLUE助成募集・審査スケジュール、社会貢献として実施するプロダイバーによる水中クリーンアップ活動の行政側や首長からの評価等。

(2) JAF実行委員会活動報告

JAF2018出展状況、金曜日来場促進（案）、アトラクション計画、横浜市との連携、広告スペースの提供、ポスター、前売りチケット販売、会場図面（ゾーニング）（案）等。

(3) 規格・安全委員会活動報告

国土交通省型式承認品ライフジャケット啓蒙タグ、日本小型船舶検査機構性能鑑定適合品レジャー用ライフジャケット啓蒙タグ、日本小型船舶検査機構性能鑑定適合品レジャー用ライフジャケット使用環境ガイドライン、海上保安庁カヌー及びSUPの安全対策に係る意見交換会、日本小型船舶検査機構リュック型のレジャー用ライフジャケット（仮称）、JAF2018における取り組み等。

(4) 市場調査委員会

第21回釣用品の国内需要動向調査実施について、基礎調査、釣種別調査、トレンド調査、回答率アップに向けて、発刊までのスケジュール

(5) JAF動員特別委員会活動報告

釣りの未来を導く「釣りのミライ会議」開催、釣りごはん選手権in明石大蔵海岸開催概要等。

第2号議案 企画プロジェクト活動報告に関する報告があり承認されました。

あした、釣りいこ！通信」、会員向け初回無料法律相談等。

第3号議案 平成29年度4月～8月収支状況に関する報告があり承認されました。

第4号議案 会員代表者変更及び入・退会会員に関する報告があり承認されました。

第5号議案 役員（専務理事）選任に関する報告があり承認されました。

新専務理事 小松智昭（一般社団法人日本釣用品工業会・理事）

第6号議案 規則・規定改正に関する報告があり承認されました。

第7号議案 会長・専務理事の職務執行状況に関する報告があり承認されました。

第8号議案 その他報告承認事項に関する報告があり承認されました。

(1) (一社)日本釣用品工業会名義使用許諾申請に関する件

(2) 会費納入状況に関する件

(3) 日本フィッシング会館長期修繕計画実施報告に関する件

(4) 会員社名変更に関する件

(5) 会員向け初回無料法律相談に関する件

(6) 第24回常任理事会及び第21回理事会開催要綱（案）

(7) その他報告承認事項

以上。

CONTENTS

第20回理事会報告	P.1
ジャパンフィッシングショー2018 -in YOKOHAMA-	P.2
規格・安全委員会からのお知らせ 初回無料法律相談の実施 LOVE BLUE活動報告	P.4
会員動向 事務局だより	P.6

目次



～ディープな魅力、ライブな感動～ 出展社説明会開催報告

会期：2018年1月19日（金）・20日（土）・21日（日）パシフィコ横浜

【19日】 ビジネスタイム9：00～13：00 一般13：00～18：00
*オープニングセレモニーを9：15～9：45に開催いたします。
【20日】 9：00～17：00 【21日】 9：00～17：00

（一社）日本釣用品工業会では、JAF実行委員会（大村一仁委員長）を中心に、明年1月19日より3日間、パシフィコ横浜にて開催する「JAPAN FISHING SHOW 2018」に関する準備作業を行っております。去る10月6日（金）、アットビジネスセンター東京駅八重洲通り会議室にて「出展社説明会」及び「小間割抽選会」を開催致しました。



当日は、出展社および施工関係者など100社、123名の出席をいただき、先ず主催者を代表して大村委員長が出展のお礼と挨拶を述べられた。開催理念を新たに「“釣り文化”を創造し、健やかな未来を育む」とし、釣りならではの“LIVE”な魅力を「より広く」「より深く」届けることで、釣り人口の拡大に繋がるような様々な企画を進めている説明があり、釣り業界全体を盛り上げるためご理解とご協力を出展社にお願い致しました。続いて、運営事務局より、動員計画、広報計画、アトラクション計画についてこれまでの取り組みを報告致しました。引き続き、出展要項、各種申請書類、お願い事項等を説明し、その後、小間割抽選会を実施し各出展社が希望の小間位置を申請致しました。



“釣り文化”を創造し、 健やかな未来を育む。

釣りには、自然や生命とのふれあい、道具へのこだわり、家族や釣りファンとの交流など、多様な魅力が詰まっています。
このジャパンフィッシングショーは、日本の多様な自然と世界最先端の技術が生む“釣り文化”を、国内外に発信する国内最大級のショー。
“釣り文化”の創造を図り、人々の健康な心と体を育むとともに、健やかで美しい社会づくりと釣り界の発展につながる取り組みを続けていきます。

メーカーを始め、釣り業界の関係者が互いに協力し、刺激し合いながら、釣り具の“今”を伝え、釣りにまつわる人・モノ・コトが集まる場をつくる。そこは、お客さまにとっては、釣りの生きた魅力を肌で感じる絶好の機会であり、出展社様にとっては業界最大級のビジネスチャンスでもあります。

釣り界の将来を見据えた、国民的レジャースポーツにするために、私たちが創造するのは、“釣り”を通して豊かな社会に貢献する未来です。

一般社団法人 日本釣用品工業会
会長 島野 容三



規格・安全委員会からのお知らせ

会員企業の皆様のうち、自動で質量をはかる計量器（自動はかり）を使用・製造・修理されている皆様へ、計量法による特定計量器（届出・検定等の対象となるもの）が平成29年10月1日から、以下の4種類が追加になりました。

4機種：ホッパースケール・充填用自動はかり・コンベヤスケール・自動捕捉用式はかり（キャッチウェイヤ）

上記4機種又はその他の自動はかりを「製造」又は「修理」されている方は届け出が必要になります。
上記4機種のいずれかを「取引」又は「証明」に使用されている方は、検定の受験が必要になります。

※詳細資料同封：詳しくは経済産業省産業技術環境局計量行政室へお問合せください。

（お問合せ先）経済産業省産業技術環境局計量行政室
〒100-8901
東京都千代田区霞が関1-3-1
電話：03-3501-1688
FAX：03-3501-7851
E-MAIL：metrology-policy@meti.go.jp

初回無料法律相談の実施

9月1日より、会員の皆様へ初回無料にて、法律相談をご利用いただける新サービスの提供を開始致しました。詳細は、別添資料もしくは当工業会ホームページをご覧ください。

つり環境ビジョンコンセプトに基づく LOVE BLUE 事業からのお知らせ

政府主催 海と日本プロジェクト 総合開会式・記念祝賀会へ出席

社会貢献事業として進めるLOVE BLUE事業のこれまでの取り組みから、政府が主催する「海と日本プロジェクト」の総合開会式と記念祝賀会に招待を受けました。

当日は、小島忠雄顧問（LOVE BLUE委員長）が出席し、政府関係者・海事行政関係者の皆様へ、今後の一層の連携を図るため、LOVE BLUE事業の説明を行ってまいりました。



写真中央：石井啓一 国土交通大臣



写真左から 国土交通省海事局 蒲生篤実 局長、当工業会 小島忠雄 顧問、内閣府総合海洋政策推進事務局 羽尾一郎 局長、国土交通省海事局検査速度課 重富徹 課長

第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～ 公式協賛行事として実施

高知県、高知県漁業協同組合連合会、高知県漁業協同組合よりご要望を受け、平成30年開催・第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～の開催会場となる、土佐市宇佐漁港・宇佐しおかぜ公園で、プロダイバーによる水中クリーンアップ活動を実施。昨年の第36回山形県鼠ヶ関港での同大会記念行事に続き、正式に協賛行事としての実施となりました。



写真：宇佐しおかぜ公園での活動の様子

徳島県の小学校で環境教育授業を実施

9月29日（金）、徳島県美波町立日和佐小学校で、日和佐港にて行ったプロダイバーによる水中クリーンアップ活動の見学を含めた、環境教育授業を実施しました。当日は、当工業会 小島忠雄 LOVE BLUE 委員長が、児童の皆さんに向け「海は世界とつながっている！」とのテーマで授業を行い、児童の皆さんからは活発な質問があり、参加者全員から御礼のお手紙も届きました。



写真：授業を行う小島委員長



写真：水中クリーンアップ活動を見学する児童の皆さん

プロダイバー水中クリーンアップ

7月～9月の活動実績

新規実施都道府県

7/3～7/7	5日間	福井県坂井市 東尋坊・崎漁港
7/9～7/13	5日間	富山県黒部市 黒部漁港・石田フィッシャリーナ
7/15	1日間	茨城県茨城町 酒沼
7/25～7/29	5日間	北海道広尾町 十勝港
8/1～8/5	5日間	北海道石狩市 厚田漁港
8/8～8/9	2日間	北海道石狩市 幌漁港
8/10～8/12	3日間	北海道石狩市 群別漁港
8/24～8/26	3日間	長崎県平戸市 生月漁港
8/27～8/29	3日間	佐賀県伊万里市 伊万里港
9/1～9/3	3日間	鹿児島県枕崎市 枕崎漁港
9/6～9/8	3日間	大分県佐伯市 吹浦漁港
9/12～9/14	3日間	愛媛県伊方町 三机港
9/15～9/16	2日間	愛媛県松山市 松山港（高浜地区）
9/20～9/22	3日間	高知県土佐市 宇佐漁港・宇佐しおかぜ公園
9/25～9/27	3日間	岡山県瀬戸内市 牛窓港
9/29～10/1	3日間	徳島県美波町 日和佐港

合計 12道県52日間実施（本年度累計 19道県95日間実施）



写真：福井県坂井市 東尋坊



写真：岡山県瀬戸内市 牛窓港

専門機関と連携した放流

7月21日（金）に、5年目となる専門機関と連携した放流は、東京湾口3地点（神奈川県横浜市金沢沖、横須賀市久里浜沖、三浦市松輪沖）に、マダイの稚魚を約20万尾放流致しました。LOVE BLUE事業は、マダイの稚魚を5年間で約100万尾放流致しました。



写真：マダイの稚魚の活魚運搬船搬入



写真：活魚運搬船から放流されるマダイの稚魚

地球環境基金企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

本年度新規助成を受けた3団体の活動状況。



写真：7月29日（土） 一般社団法人ふくおかFUN
（活動内容）

地域の小中学生が、海に潜って水中生物を観察したあと、新宮海水浴場で浜辺のクリーンアップを行う「ひろい”海の活動」を開催。LOVE BLUE助成を基にした活動として、地元各種メディアにも取り上げられています。



写真：7月1日（土） やったろうde高島
（活動内容）

地元、高島小中学校で、出前「環境授業」を開催。同日に高島海水浴場で海中と海浜の清掃活動を教職員生徒と保護者、地域住民の皆様で実施。LOVE BLUE助成を基に、エコツーリズムと海中清掃を融合させた活動に取り組んでいらっしゃいます。



写真：8月20日（日） NPO 未来の荒川をつくる会
（活動内容）

荒川よっちゃばれ「第9回子ども水辺楽校」を開催。当日は東京や千葉、神奈川等、関東各地から420名が参加し、魚の放流やマスつかみ等を体験。LOVE BLUE助成を基にした活動は、この他、毎月第1日曜日に河川清掃を地元の高校生等を含めて約80名規模で実施しています。

事業報告書2016

つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業報告書2016を発刊し、当事業にご参加いただいております企業・団体の皆様へ郵送いたしました。2016年度に実施した事業の報告や、収支報告を掲載しておりますので、ご高覧賜りますと幸いです。

会員動向

※会員企業新代表者就任のお知らせ

- ◆株式会社オオモリの代表取締役役に大森加壽子氏が就任されました。
- ◆株式会社ヤマリアの代表取締役会長に山下整治氏が就任され、代表取締役社長に河原也寸志氏が就任されました。



事務局だより

■平成29年9月27日（水）に開催した理事会をもって安藤専務理事（写真左）が退任され、後任の専務理事に小松智昭理事が就任されました。

小松氏は山形県出身で57歳、昭和59年に釣具メーカーに入社し、国内外の釣具市場で営業、子会社経営に携わってきました。溪流釣り、鮎釣り、ルアーフィッシングが特に好きな釣りです。事務局一同、業界の発展に全力で取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



- ◆株式会社グローブライドの代表取締役会長に岸明彦氏が就任され、代表取締役社長に鈴木一成氏が就任されました。
- ◆株式会社釣研の取締役顧問に楠根丈司氏が就任され、代表取締役社長に奥村稔氏が就任されました。

※法人変更のお知らせ

- ◆東亜ストリング株式会社は株式会社トアルソンに社名変更されました。
- ◆株式会社レスターファインはフィッシャー・アンド・ハート株式会社に社名変更、代表取締役・住所が変更となりました。
〒520-0516 滋賀県大津市南船路119
TEL 077-592-8121 FAX 077-592-0107
代表取締役 藤原忠雄氏

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人 日本釣用品工業会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5F
TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929
<http://www.jaftma.or.jp/>